

# 在宅・モバイルワークに安全性・利便性・コスト性に優れたシンククライアント環境を提供

ワークライフバランスを向上し、多様な働き方の推進や人材活用を実現すべく活発に推進されている在宅・モバイルワーク。その際の一般的な情報漏えい対策の1つが端末のシンククライアント化だが、VDI (デスク

トップ仮想化)環境の構築負担や費用面で導入を断念してしまう企業が少なくない。

エス・アンド・アイが提供する「ThinBootPLUS」は、VDI相当のセキュリティレベルを通常のPCの1.3倍程度の

低コストで実現するソリューションである。業務に必要なアプリケーションのみを仮想化し、サーバからストリーミング配信されたものを端末で利用する。

オフラインでも作業を続けられる利便性を備えながら、作成したファイルやデータは指定されたファイルサーバのみで保管し、端末側へのデータ保存やUSBメモリなどへのコピーを禁止。さらに、操作ログを取得することで、情報漏えいや不正利用を防止する。

また、タブレットを安全に使いたいというニーズに応え、「Surface 3/Pro4」(回線有も可能)をシンククライアント専用端末として提供している。顧客の利用環境に合わせたカスタマイズの対応や、Surface専用の指紋認証オプションも用意されている。

図 「ThinBoot PLUS」の仕組み

